



工事説明会で出た質問とその回答について、回覧板の中で毎回少しずつ掲載していきます。
 全ての質疑応答はホームページに掲載してありますので、そちらを御確認ください。
 また、ホームページを見られない方のために質疑応答集(印刷した物)を区民センター等(説明会会場)や市役所、町役場(空港担当部局)にも配架していますので、そちらを御覧ください。

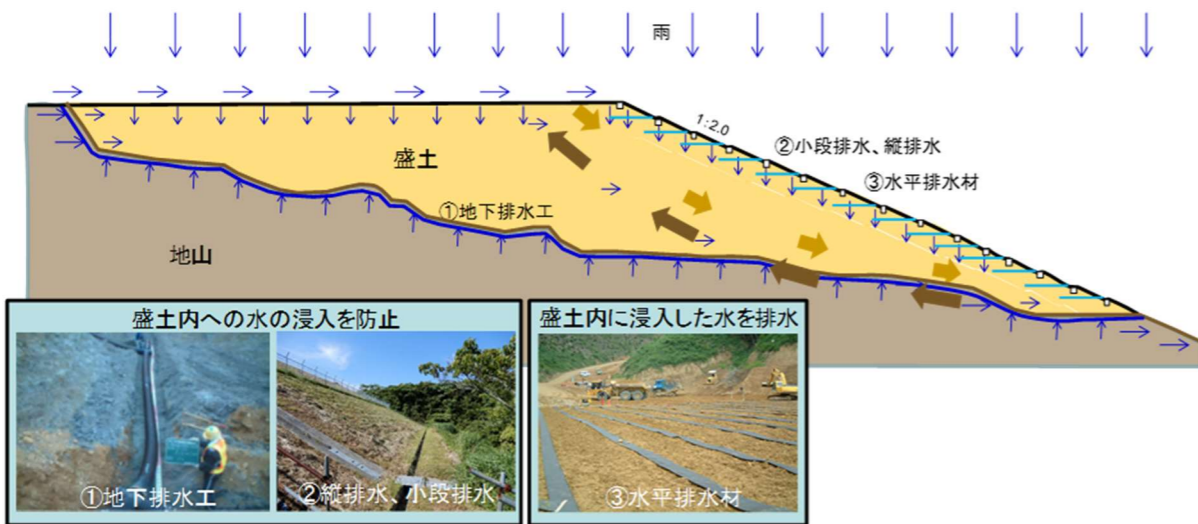
**Q 暗渠排水の径と材質を教えてください。
 盛土の荷重でつぶれたら困る。**

A 空港建設時の盛土の暗渠排水(地下排水工)は、直径200~300mmの高密度ポリエチレン管(有孔管)を採用しています。

地下排水工は地山からの地下水を盛土内に浸入させないために地山に沿って沢に設置しており、地山を掘り込みポリエチレン管を設置後に砕石で埋め戻しています。ポリエチレン管は、弾力性があるため盛土の重さで変形することはありませんが、つぶれずに空洞が確保されるため、排水には支障ありません。今回の RESA 整備においても同様の地下排水工を設置する予定です。

【図解】盛土の排水対策

- (1) 雨水が盛土内に浸入 ⇒ 地下排水工、小段排水、縦排水により雨水の浸入を防止
- (2) 盛土内に水がたまる ⇒ 水平排水材により盛土内に浸入した水を排水
- (3) 盛土内が重くなる、盛土の強度が小さくなる ⇒ 盛土内を重くしない、盛土の強度を維持
- (4) 重さですべろうとする力<すべりに抵抗する力 ⇒ 盛土は大きく崩壊しません



静岡県空港振興局 空港調整室(島田土木事務所駐在)
 〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1
 TEL:0547-37-7316
 FAX:0547-37-7319
 Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp



東アジア文化都市
 2023 静岡県
 Culture City of East Asia
 2023 SHIZUOKA
 公式ウェブサイトはこちら

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
 [この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

法枠(のりわく)工を実施しています

盛土下段部の工事を「前田建設工業(株)」が受注し、現在施工中です。5月頃から、盛土基礎部分の地山掘削を進めており、この掘削面に安全な施工を行うため、補強工法として鉄筋挿入工と法枠工を施工しています。

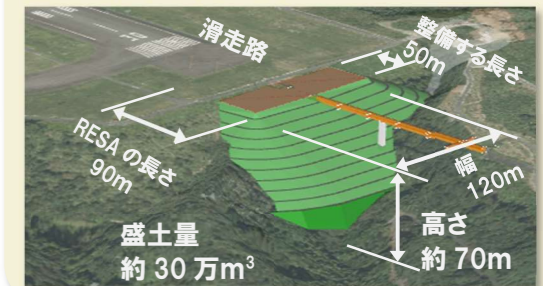
法枠工とは、斜面上に格子状の型枠を設置し、モルタルやコンクリートを吹き付けることで、斜面の風化や侵食防止、表層部の崩落防止を図る工法です。

※6月2日から3日の豪雨により、市道坂口49号線に面した法面の一部が崩落し、当路線を通行止めとさせていただきますが、復旧作業が完了し、通行可能となりました。
 御協力いただき誠にありがとうございました。

滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことをいいます。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



[法枠工実施状況]

【令和5年度中の概略工程】

今後の予定として、12月頃まで法枠工を実施し、1月頃から、盛土基礎部の置換コンクリート工及び地下排水工や排水構造物の設置を実施します。当初の計画では、8月から盛土工事を行う予定でしたが、法枠工に想定よりも時間を要することが判明したため、2月頃から盛土工事に着手する計画になりました。施工現場及び運搬ルートの近隣の皆様には、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

代表的な工事内容	令和5年												令和6年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
工事用進入路工	■	■													
土砂運搬工					■	■	■	■	■	■	■	■	■		
掘削工・法枠工			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
置換コンクリート工											■	■	■		
排水構造物工											■	■	■		
盛土工												■	■		

※この工程表は6月13日現在の予定で予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には回覧板等によりお知らせします。

関連工事進捗状況報告

【空港西側用地】

空港西側用地にて、RESA整備に使用する盛土材を受け入れるため、**整地工事(施工業者:(株)加藤組)**を行っています。



西側用地 RESA 盛土材仮置き場

【空港東側用地】

空港東側用地にて実施していた**植生基盤材製造工事(施工業者:(株)特種東海フォレスト)**が完了しました。この工事で製造した木チップは、堆肥やマルチング材として利用し、RESA盛土法面の森の復元に活用します。

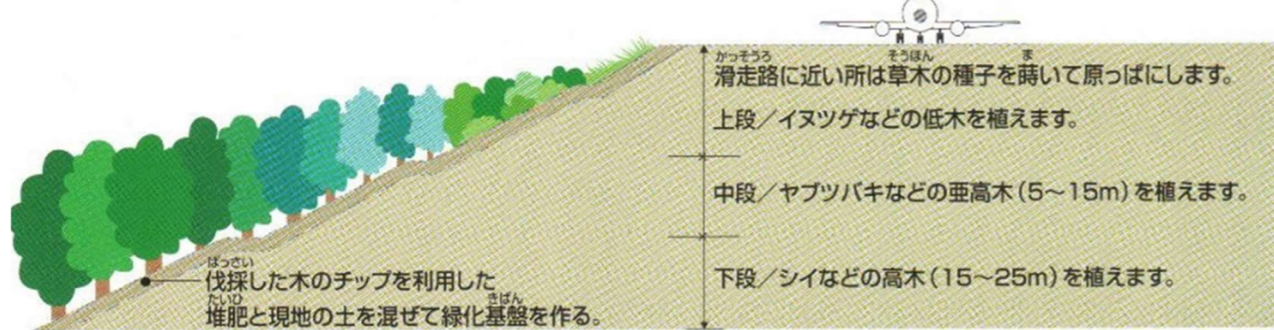


東側用地 木チップ仮置き場



木チップ拡大

【植生基盤材製造工にて製造したチップ】



【盛土の植栽復元イメージ】

7月~10月の土砂・資材等運搬ルート

7月から10月の資材等運搬ルートは下図のとおり予定しています。

土砂・資材等運搬車両には、「空港マーク」を付け、騒音、振動、粉じん、迷惑運転等には細心の注意を払い、安全運転に心がけています。運搬のことについてお気付きの点がありましたら静岡県空港調整室(0547-37-7316)または前田建設工業(株)(0548-28-6222)まで御一報くださいますようお願いいたします。



【上限】 全体で 片道240台/日 (往復480台/日)

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。



ワッペン(A3版)

【空港】RESA補強盛土工
前田建設工業(株)
金森 仁嗣
 TEL 0548-28-6222

表示板(A3版)

通行台数(ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定 6.13時点
150台/日以上 (往復300台/日以上)	■	■■■■
~150台/日 (~往復300台/日)	■	■■■■
~100台/日 (~往復200台/日)	■	■■■■
~50台/日 (~往復100台/日)	■	■■■■
1~20台/日 (往復2~40台/日)	■	■■■■

※台数は、片道の日当たり延べ台数(例 5台×5回/日=25台/日)
 ※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)